

わたしの畑プロジェクト 2024 のご案内（プレプログラム）

このプロジェクトは食べ物を自らの手で作る担い手を増やしたいとの思いから始まりました。
今年度は1年目のため、モニターとして参加者の募集を行います。



*写真はイメージです。一部わたしの田んぼプロジェクト 2023@向島での様子です

■プロジェクトの趣旨

このプロジェクトでは、ひとつの畑を舞台に、参加者がともに耕し、無農薬無化学肥料による生産をベースに食についてともに学びます。参加者が共同で行うフードライフワークです。

- ・毎週土曜日9時～11時が共同作業の時間です。（7月8月は8:30～10:30）
- ・小雨決行。大雨は中止または室内作業になる場合があります。警報時は中止します。
- ・貸農園ではありません。希望は考慮しますが、自由に栽培はできません。
種、苗は支給したものを使ってください。
- ・共同区画の収穫物は一般参加者で分けます。
- ・希望者には個人区画を割り当てます。（15㎡）個人区画はいつでも作業できます。
- ・個人区画を放置した場合、個人区画の割り当てを停止する場合があります。

<2024年度の方針>

- ・圃場は有機 JAS 認定を目指します。（2025年の認証予定）
- ・できるだけ家庭の生ごみを持参ください。堆肥化し利用します。
- ・バイオガス液肥を利用します。

■わたしの畑プロジェクトQ&A

Q:どんな人を対象にしていますか？

大人の方のみでもお子様連れでもご参加ください。このプロジェクトは「一緒に作業」を基本としますので、参加される皆さんと季節の農作業を楽しみたい方におすすめです。

Q:更衣室はありますか？

畑のすぐ近くに倉庫兼事務所があり、着替えや休憩をすることができます。

Q:どんな作業をしますか？

耕耘、種まき、苗作り、草抜き、収穫等の野菜の栽培に関わる作業を中心に行います。時には、味噌作りや餅つきなど農産物の加工やアイガモの解体などにも取り組みます。

Q:参加できないときや悪天候で実施されないときの対応について教えてください。

欠席された際や悪天候時の返金はしません。また、収穫物はその日の出席者で等分します。(お休みされた時の収穫物の取り置きはできません。)

Q:申し込む前に見学することはできますか。

開講日に見学できます。<6月8日(土)が1回目の開講予定です。>
見学希望の方は、次ページの連絡先にご相談ください。

■持ちもの・服装

- ・汚れてもよい服、帽子
- ・汚れてもよい靴(長靴がおすすめです)
- ・水筒
- ・タオル
- ・野菜を持ち帰るための袋

■畑へのアクセス

実施場所は、近鉄向島駅から東へ約 1.5 kmの畑です。

集合は、「小さな循環農場」(京都市伏見区向島鷹場町 62)です。

自家用車でお越しの方は駐車場があります。

また、近鉄向島駅まで送迎用の車を出します。

8:45(7月 8 月は 8:15)向島駅東口 北に 10m ローソン向かい。

■お申込方法

ウェブの申込フォームからお申込みください。

プロジェクト開始後も参加いただけますので、お問合せください。

お申込フォーム



■問い合わせ

わたしの田んぼ・畑プロジェクト事務局 小さな循環農場(NPO 法人木野環境)

京都市伏見区向島鷹場町 62

担当:戸倉、上田

075-708-8061

mytanbo●kino-eco.or.jp(●を@に変更)

小さな循環農場について

2024年5月から始動する予定の小さな循環農場は、(株)中嶋農園と(特非)木野環境が農業分野での資源循環&カーボンゼロを実践するフィールドです。バイオガス液肥の生産と利用、RE150(太陽光発電・廃食油発電・バイオガス発電の組み合わせによるエネルギー自給率150%)、SVOやBDFの利用、ソーラーシェアリングなどに取り組み、普及を目指します。